

## 別表1 環境への負荷の自己チェックシート集

### 1. 事業の規模

活動規模	単位	年	年	年
主要製品生産量	t			
売上高	百万円			
従業員	人			
床面積	m <sup>2</sup>			
( )	( )			
( )	( )			
( )	( )			

## 2. 環境への負荷の状況（取りまとめ表）

		単位	年	年	年
総エネルギー投入量	購入電力	MJ			
	化石燃料	MJ			
	新エネルギー	MJ			
	その他	MJ			
総物質投入量	資源投入量	t			
	循環資源投入量	t			
水資源投入量	上水	m <sup>3</sup>			
	工業用水	m <sup>3</sup>			
	地下水	m <sup>3</sup>			
温室効果ガス排出量	二酸化炭素	Kg-CO <sub>2</sub>			
	( )	Kg-CO <sub>2</sub>			
	( )	Kg-CO <sub>2</sub>			
化学物質排出量・移動量	大気への排出量	t			
	公共用水域への排出	t			
	土壌への排出	t			
総製品生産量又は 総製品販売量	製品生産量	t			
	環境負荷低減に資する製品	t			
	容器包装使用量	t			
廃棄物等総排出量	再使用	t			
	再生利用	t			
	熱回収	t			
	単純焼却	t			
	その他	t			
廃棄物最終処分量	最終処分量	t			
総排水量	公共用水域	m <sup>3</sup>			
	下水道	m <sup>3</sup>			
	BOD	g			

枠で囲んだ項目が必須項目です。なお、総排水量の把握が困難な場合には「水資源投入量」が把握必須項目となります。各指標の値については次頁以降の集計結果を記入して下さい。

### 3. 各指標毎の取りまとめ

総エネルギー投入量 (MJ)

年( 年 月 ~ 年 月)

	単位	合計(年)			単位発熱量 (B)	
		使用量・消費量 (A)	エネルギー量 (MJ) (A×B)	割合 (%)		
総エネルギー投入量	購入電力	kWh			9.83 (MJ/kWh)	
	化石燃料	灯油	L			36.7 (MJ/l)
		A重油	L			39.1 (MJ/l)
		都市ガス	Nm <sup>3</sup>			41.1 (MJ/Nm <sup>3</sup> )
		液化天然ガス(LNG)	kg			54.5 (MJ/kg <sup>l</sup> )
		液化石油ガス(LPG)	kg			50.2 (MJ/kg)
		ガソリン	L			34.6 (MJ/l)
		軽油	L			38.2 (MJ/l)
		化石燃料合計	MJ			
	新エネルギー	太陽光	kWh			3.6 (MJ/kWh)
		太陽熱	kWh			3.6 (MJ/kWh)
		風力	kWh			3.6 (MJ/kWh)
		水力	kWh			3.6 (MJ/kWh)
		燃料電池	kWh			3.6 (MJ/kWh)
		廃棄物	kWh			3.6 (MJ/kWh)
		新エネルギー合計	MJ			
	その他	熱供給(蒸気)	MJ			
		その他合計	MJ			
	総エネルギー合計		MJ			

網掛けの項目が「取りまとめ表」にある項目になっています。

エネルギー量は、燃料使用量・消費量に単位発熱量を乗じて(燃料使用量・消費量×単位発熱量)求めて下さい。

上記に該当しない項目で多量に投入しているエネルギーがある場合には、単位発熱量を調べて、空欄を設けて記入して下さい。

LPGの消費量を気体(m<sup>3</sup>)として把握している場合については 1m<sup>3</sup>=2.07kgとして換算して下さい。

この表では、重油を全てA重油として算出しています。

製品の製造において原材料等として投入される石油、石炭等は、総物質投入量として把握して下さい。

## 総物質投入量

年( 年 月 ~ 年 月)

		合計(年)	
		実績(t)	割合(%)
総物質投入量(トン)	資源の種類		
		<b>資源投入量合計</b>	
	循環資源		
		<b>循環資源量合計</b>	
	その他		
<b>その他合計</b>			
<b>総物質投入量合計</b>			

資源の種類(循環資源も同様)

・金属(鉄、アルミ、銅、鉛等)

・プラスチック(種類毎)

・ゴム

・ガラス

・紙(用紙も含まれる)

・農産物 等

その他

重量で把握可能な、主要な部品、原材料、製品

網掛けの項目が「取りまとめ表」にある項目になっています。

まずは主要な物質から把握して下さい。総物質投入量は、重量(単位はトン)で把握して下さい。

製品の製造において原材料等として投入される水や石油等は、総物質投入量として把握して下さい。

事業者内部で循環的に利用(再使用、再生利用、熱回収)している物質は対象外となります。

総物質投入量を把握するのが困難な場合には、総製品生産量又は総製品販売量と廃棄物等総発生量を足し合わせて算出する方法もあります。

## 水資源投入量

年( 年 月 ~ 年 月)

		単位	合計(年)	
			実績(m <sup>3</sup> )	割合(%)
水資源投入量(m <sup>3</sup> )	上水	m <sup>3</sup>		
	工業用水	m <sup>3</sup>		
	地下水	m <sup>3</sup>		
	海水、河川水	m <sup>3</sup>		
	雨水	m <sup>3</sup>		
	<b>合計</b>	<b>m<sup>3</sup></b>		

網掛けの項目が「取りまとめ表」にある項目になっています。

1L = 0.001m<sup>3</sup>、 1 m<sup>3</sup> = 1000L

製品の製造において原材料等として投入される水は、総物質投入量として把握して下さい。

事業所内で循環的に利用している量は対象外となります。

温室効果ガス排出量（必須項目である二酸化炭素排出量のみ掲載）

年( 年 月 ~ 年 月)

		単位	合計(年)			排出係数 (B)	単位発熱量 (C)	
			消費量 (A)	排出量 (kg-CO <sub>2</sub> ) (A×B)or (A×B×C)	割合			
二 酸 化 炭 素	エ ネ ル ギ ー 消 費	購入電力		kWh		0.378 (kg-CO <sub>2</sub> /kWh)		
		化 石 燃 料	灯油	L			0.0679 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	36.7 (MJ/l)
			重油	L			0.0693 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	39.1 (MJ/l)
			都市ガス	Nm <sup>3</sup>			0.0513 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	41.1 (MJ/Nm <sup>3</sup> )
			液化天然ガス(LNG)	kg			0.0494 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	54.5 (MJ/kg)
			液化石油ガス(LPG)	kg			0.0598 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	50.2 (MJ/kg)
			ガソリン	L			0.0671 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	34.6 (MJ/l)
			軽油	L			0.0687 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	38.2 (MJ/l)
		化石燃料合計						
		そ の 他	熱供給	MJ			0.067 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	
	その他合計							
	エネルギー消費合計							
	廃 棄 物 焼 却 処 理	一般廃棄物(廃プラのみ)	t			2680 (kg-CO <sub>2</sub> /t)		
		産 廃	廃油	t			2900 (kg-CO <sub>2</sub> /t)	
			廃プラスチック	t			2600 (kg-CO <sub>2</sub> /t)	
廃棄物焼却処理合計								
そ の 他								
	その他合計							
二酸化炭素合計								

網掛けの項目が「取りまとめ表」にある項目になっています。

LPGの消費量を気体(m<sup>3</sup>)として把握している場合については 1m<sup>3</sup>=2.07kgとして換算して下さい。

この表では、重油を全てA重油として算出しています。

上記に該当しない項目で多量に投入しているエネルギーがある場合には、「事業者からの温室効果ガス排出量算定方法ガイドライン(試案 ver1.4)」（環境省地球環境局）を参照して、排出量を算出して下さい。

「メタン」「一酸化二窒素」「ハイドロフルオロカーボン類」「パーフルオロカーボン類」「六フッ化硫黄」については、「事業者からの温室効果ガス排出量算定方法ガイドライン(試案 ver1.4)」（環境省地球環境局）を参照し、各々の事業者にあった集計表を作成して下さい。

化学物質保管量・排出量・移動量等

年(      年    月 ~      年    月)

		合計(年)										
		排出(漏洩)量(t)				移動量(t)		保管量(t)	回収量 (フロン類の み) (t)	破壊量 (フロン類の み) (t)		
		大気への 排出	公共用水 域への排 出	当該事業 所におけ る土壌へ の排出	当該事業 所におけ る埋立処 分	下水道へ の移動	当該事業 所の外へ の移動	当該事業所 内での保管				
化学物質 (トン)	PRTR 法対象 物質	フロン類										
		小計										
	小計											
	小計											
	その他の 物質											
小計												
合計												

網掛けの項目が「取りまとめ表」にある項目になっています。

化学物質排出量及び移動量は、重量(単位はトン)で把握して下さい。

PRTR 対象物質の排出量及び移動量の把握方法には 物質収支を用いる方法、 排出係数を用いる方法、  
実測値を用いる方法、 物性値を用いる方法、 その他の方法、等5つの方法があります。

PRTR 対象物質の排出量及び移動量の把握方法の詳細については、環境省・経済産業省の「PRTR 排出量等  
算出マニュアル 第2版」(2001年4月発行、2003年1月改訂)を参照して下さい。

総製品生産量又は総製品販売量

年(      年      月 ~      年      月)

	製品等名		単位	合計(年)	
				生産量	
総製品生産量又は総製品販売量(トン)	製品	重量		t	
				t	
				t	
				t	
				t	
			合計	t	
	重量以外				
	環境負荷低減に資する製品	重量		t	
				t	
				t	
			合計	t	
		重量以外			
容器包装使用量			t		
			t		
			t		
			t		
			t		
			t		
	合計	t			

生産量又は販売量のいずれかを把握して下さい。

網掛けの項目が「取りまとめ表」にある項目になっています。

総製品生産量又は総製品販売量のいずれかを把握して下さい。

容器包装使用量については、容器包装リサイクル法の対象となる容器包装の製造量及び使用量を集計して下さい。

& 廃棄物等総排出量及び廃棄物最終処分量

年( 年 月 ~ 年 月)

		循環資源量(t)		廃棄物量(t)		廃棄物最終 処分量(t)	合計(t)		
		再使用	再生利用	熱回収	単純焼却				
廃棄物等総排出量	紙類	白上質紙							
		新聞紙							
		段ボール							
		その他の紙							
	一般廃棄物	かん							
		ビン							
		ペットボトル							
		紙バック							
		発泡スチロール等							
		プラスチックごみ							
		厨芥ごみ							
		粗大ごみ							
		その他可燃ごみ							
		その他不燃ごみ							
		小計							
		産業廃棄物	汚泥						
	がれき類								
	ばいじん								
	金属くず								
	廃プラ								
	特別管理		廃油						
			廃酸・廃アルカリ						
		有害産業廃棄物							
	小計								
	<b>合計</b>								

網掛けの項目が「取りまとめ表」にある項目になっています。

上記の分類はあくまでも例です。現状に沿った分類による記入表を作成して下さい。

## 総排水量及び水質汚濁物質

### -1 総排水量

年(      年    月 ~      年    月)

			単 位	合計(年)	
				実績(m <sup>3</sup> )	割合(%)
総排 水量 (m <sup>3</sup> )	公共用水域	河川	m <sup>3</sup>		
		湖沼	m <sup>3</sup>		
		海域	m <sup>3</sup>		
		各種水路	m <sup>3</sup>		
		公共用水域合計	m <sup>3</sup>		
	下水道	m <sup>3</sup>			
	合計				

網掛けの項目が「取りまとめ表」にある項目になっています。

1L = 0.001m<sup>3</sup>、 1 m<sup>3</sup> = 1000L

事業所内で循環的に利用している量は対象外となります。

再利用、処理等を行っていない雨水の排水については、対象外となります。

### -2 水質汚濁物質

年(      年    月 ~      年    月)

		合計(年)			
		平均濃度		排水量(m <sup>3</sup> )	排出量(g)
		値	単位		
水質汚濁物 質	BOD				
	COD				

網掛けの項目が「取りまとめ表」にある項目になっています。

BOD、COD は、事業場からの排出について測定したそれぞれの濃度を記入して下さい。

一定期間のその濃度の平均値に、その期間における総排水量を乗じて各々の負荷量を算出して下さい。